

市や議会に対する

市民皆さまの思いを紹介



地域とのふれあいを大切に

新田小学校は、毎年10月に地域の方とふれあいを深める「新田ふれあい広場」があります。地域の方が楽しい遊び道具の作り方を教えてくれて一緒に作って遊ぶのです。

昨年、僕は紙でっぽうを作りました。作るときに、教えてくれる地域の方が「そこ気をつけて竹を切って」と注意してくれたり、「うまいなあ」とやさしく話しかけてくれたりしているので、楽しく作ることができました。作り終わったら、それで遊びます。遊んでいるときも、うまく飛ばなかったら、「こうしたらうまく飛ぶよ」と教えてくれます。それでだんだん上手にできるようになりました。遊び終わったらみんなでだんご汁を食べました。そのだんご汁も地域の方と一緒に作りました。

地域の方がやさしく接してくれて楽しく作れて、本当にふれあいが深まる会でした。

僕は、卒業しても地域とのふれあいを大切にしたいです。



新田小学校 6年

矢野 稜

歴史ある取り組みに誇りを持って



大野中学校 3年

衛 藤 竜 彦

私たち大野中学校では、毎年文化祭で人権劇をしています。人権劇は学年ごとに取り組んでいて、特に2年生は学校の代表として毎年解放文化祭に参加しています。私たちの学年は、昨年「ヨイトマケの唄」という劇をしました。他にも部落差別や、さまざまな病気の人に対する差別などを学習し、劇を通して地域の方々に発信しています。

私は、この人権劇を通して、差別というものは、決してあってはならないし、してはならないことだということを改めて学びました。差別を根絶していくために、私たちにはできることは、差別に関して学習していくことだと思います。学習していくことで差別がどれだけ、人々の心を傷つけ、不快な思いをさせるものかが、分かります。私自身が一番成長した点は、人の気持ちになって行動するということです。人権学習を通して学んだことは、今後の人生に生かせると思います。今年は最後の年なので大野中学校の伝統ある、この人権劇に誇りを持って取り組みたいと思います。

議会を傍聴してみませんか？

次回12月定例会は、12月1日に開会予定です。

手続きは、受付にて住所と名前を書くだけです。TEL 0974-22-1001
お気軽に議会事務局にお尋ねください。市内無料電話 9-22-1001

広報編集特別委員会

委員長
副委員長
委員

内田 俊和
川野 優治
小野 泰秀
小野 義範
朝倉 義秀
小野 勇治